

広 報

のほろべつ

主 な 内 容

- 亀田公園の寄付を受ける 第2回定例会議 2 P
- 入札制度を一層明確に 3 P
- 三菱金属工業株の進出決定 昭和60年の操業を目指す 3 P
- 台風の進路予報 表示が変更されました 3 P
- >防災特集<いざというときに備えて 4・5 P
- お米は、統一看板のあるお店で 7 P

●No. 351 ●昭和57年7月1日発行 ●発行/北海道登別市 ●編集/総務部企画広報課 ●印刷/北海印刷



街の発展ぶりをつぶさに

＝ 好評の市民見学会 ＝

皆さんが納められた税金が、どのように使われているかを実際に見、発展する街の姿を見学していただくため、町内会単位に“市民見学会”を実施しています。

一般の皆さんを対象とした、このような見学会は初めての試みですが、42町内会から参加の申し込みがあり、既に多くの皆さんが見学して好評を得ています。

見学施設は、建設中の市民センターや4月に開校したばかりの日本工学院北海道専門学校など15施設ですが、皆さんにとっては初めて目にする施設が多く、改めて市の発展ぶりに驚いていました。

特に日本工学院では、「この素晴らしい学校で勉強できる学生は幸せだ」とうらやましがったり、清掃工場ではゴミ処理の工程を詳しく説明してもらい、分別収集の大切さを再認識するなど、午前9時半から午後3時頃までの約6時間、変りゆく登別の姿を自分の目で確かめていただいています。

“市民見学会”は、皆さんと市政を結ぶ動く市政教室として毎年実施し皆さんの間に定着させていきたいと考えています。

7. '82
7. 1

亀田公園の寄付を受ける

第二回 定例市議会

昭和五十七年第二回定例市議会は、六月十七日から二十五日までの会期九日間で開かれ、亀田公園用地の寄付など行政報告等七件、市民センターの工事請負契約などの議案十件が、承認または可決されました。

故亀田光司氏の所有地、約二千台、電話加入権三件、会議用長テ三万平方尺、亀田実業の所有地、プールなどの什器備品一式の寄付約五万平方尺合せて約二十八万平方尺となつています。



年間6万人近くの来園者がある亀田公園。

約五万二千本の樹木と、かわら屋根の新館など二棟を約一億二千三百万円での買い取り要望と、さらに公園内にある亀田咲子夫人の所有地と、森田君子さんの所有地合せて約二万八千平方尺の土地を市有地と等価交換を要望していることが報告されました。

これによって、故亀田光司氏が一番大切にしていたと言われる同公園を、その遺志をくみ公園名も「亀田記念公園」としていくなど今後、公園の財産取得や細部の管理運営、公園利用方法などを検討し、議会の議決をえて市民に開放していきます。

登別大谷高校 第二体育館建設に助成

一般会計の補正予算は、道々上登別室蘭線の道路改良事業費委託分など、三、九四六万円、札内用水施設工事、一、二〇〇万円、地籍調査事業、二二八万円、登別大谷高校第二体育館建設事業助成金一、〇〇〇万円、第六回北海道地区少年剣道練成大会助成、一五万円など合計七、一五九万七千円追加され、一三七億一、九七二万八千円となりました。

このなかで、私学教育の振興を図ることから、登別大谷高校第二体育館建設に、一〇〇〇万円づつ二年間、助成するものですが、特に同校は、昭和三十八年に開校され、昭和五十五年から室蘭大谷学

市民センターなど 大型事業発注

議会の議決を必要とする工事請負契約は、一億円以上の工事となつていますが、今議会で新生団地（新生町）に五階建の第二種公営住宅建設事業と、仮称鷺中分教場の屋内運動場建設事業、市民セン

入札制度を一層明確に

市では、市が発注する建設工事の入札制度について、六月十五日から次のとおり改正しました。

今回の改正は、「入札結果の公表」と「指名業者の選定基準」の二点で、入札結果については、これまで閲覧できましたが、今回の改正で入札制度の公表を一層明確にしたものです。

入札結果などの公表
 (1) 指名業者の公表 三十万円以上の建設工事の指名業者名。
 (2) 入札結果の公表 二百万円以上の建設工事は、入札参加業者、入札金額、落札までの経緯、落

工 事 名	契約金額 千円	契 約 者
公 営 住 宅 新 築 工 事	188,000	志賀建設・大内建設共同企業体
(仮称) 鷺 中 分 教 場 屋 内 運 動 場 新 築 工 事	114,000	山崎建設・山本建設・大内建設 共同企業体
市民センター建築主体工事	332,800	藤川組・太平工業・石井組土建 共同企業体
市民センター電気設備工事	129,000	兵頭電業・日本電設・吉野電気 サトウ電気共同企業体
市民センター空調設備工事	115,600	大気社・三栄設備共同企業体
市民センター舞台設備工事	260,000	サンセイエンジニアリング

入札制度について。
 (3) 公表の方法 自由に閲覧できることとし、契約管財課に台帳を備える。
 指名業者の選定基準（これまで指名業者の選定は、三社以上となつていましたが、設計金額によって五段階に改正しました。ただし、特殊な工事については除かれます。）
 (1) 五十万円未満：三社以上
 (2) 五百万円未満：四社以上
 (3) 三千万円未満：五社以上
 (4) 五千万円未満：六社以上
 (5) 五千万円以上：七社以上

公衆電話は泣いている

イタズラはやめ、大切に使う

こんな経験はありませんか。

外出先で、ふと急用を思い出し、やっとなんか探して公衆電話の前でホッと一息。さてダイヤルを回そうと、コイン投入口に十円玉を入れたら、投入口が閉まらず、投入口の中ほどにマツチ棒が詰まっています。取り除こうにも指先ではどうにもならない。仕方なく、また、別の公衆電話を探して歩く……。

こうした不愉快な経験をお持ちの方も多々あると思います。公衆電話機へのイタズラは、マツチ棒のほか、ガムなどをコイン投入口に詰め込んだり、ひどのひになると電話機がそっくりなくなつていたり……といった目に余るものがあります。

公衆電話はみんなが利用するものです。わたしたち一人ひとりが大事に使うよう心掛けたいのですが、心掛けと言え、公衆電話の歩みを振り返ってみると、こんなエピソードがあります。

戦後の一時期（昭和二十二年）わが国の貨幣は、そのほとんどが紙幣いわゆるお札になり、硬貨が姿を消した時期があります。この時、登場したのが、お札による「信用式公衆電話」です。これは、お札を入れる「料金箱」が電話機に取り付けられていて、交換手の「お金を入れて

松菱金属工業(株)の 進出決定

昭和60年の操業を目指す



進出決定について記者会見を行なう渡辺社長。
(写真中央、右から二人目)



工場建設予定地—大和町1丁目—

以上の点から、昭和四十九年に市の土地開発公社が分譲した川上工業団地の土地を買収したものです。その後、国内外の経済情勢が低迷を続けたことから、工場の進出の目的は立っていないが、市の熱心な誘致運動によって昭和六十一年の工場建設、操業開始が決定したものです。同社の計画では工業団地内の約二

みがき棒鋼の製造販売では国内トップクラスの松菱金属工業株式会社が、昭和六十一年の工場建設、操業を目指して市内大和町の川上工業団地に進出することが決定しました。これは市の熱心な誘致運動が実り、六月十六日、同社の渡辺社長が市役所を訪れ明らかにしたものです。観光・工業・学園を三本柱として発展を続けている登別市にとって新企業の進出は、日本工学院北海道専門学校の開校に続く朗報といえます。

この部品の材料となる、みがき棒鋼を製造販売する目的で昭和二十二年に設立されました。昭和三十七年と四十五年、東京都西多摩郡羽村町に多摩第一、第二工場を建設し、現在月産八千トン、年間百億円売り上げ実績を誇っています。国内には同種の企業が六十三社ありますが、同社は名実共にトップクラスに位置しています。同社が登別市へ進出することになったのは、第一工場、第二工場とも既に手いっぱい状況にあり、加えて工場設備の更新時期もせまっていることから、新しい工場の建設について考える段階になっていたこと。

一万平方メートルの敷地に、八千平方メートルの工場と、五百五十平方メートルの事務所六百平方メートルの附帯施設が建設されることになっており、総工事費は約十億円を見込んでいます。今年から地質調査のためのボーリングを行ない、昭和六十年に着工、同年中に操業を開始する予定です。新工場の主な製品はみがき棒鋼で、月産三千トン、三十億円の売り上げを予定し、製品の約九十

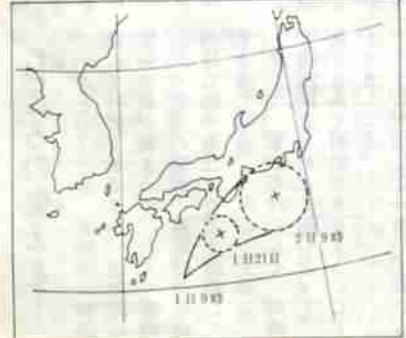
台風の進路予報

表示が変更されました

台風情報は、防災計画を立てるための準備をするうえで、必要情報です。この台風情報の利用価値を高めるため、気象庁では、今年六月から「台風の中心の進路予報の表示」を変更しました。

▼予報位置を点で示します▼
十二時間後、二十四時間後の台風を中心の予報位置は、いままでは「×と○を結ぶ線」というように表現し、テレビや新聞の図では円弧で示されてきました。これからは、十二時間後、二十四時間後の最も確からしい予報位置を点で示します。

▼台風の中心はどへ進むか▼
台風の中心は、最も確からしい予報位置を中心とする予報円の範囲内に進んで行く可能性が高い、というように考えて、情報を利用



▼予報円は暴風域ではない▼
従来の表示と新しい表示は左図のとおりですが、予報円を暴風域の円形と混同しないように注意してください。予報円は、台風の大きさではなく、中心の予報位置の誤差の範囲を示すものです。

は本州向けに出荷されることになっていました。従業員は五十名位ですが、管理監督の二・三名を東京から呼ぶのは地元から採用されます。同社の登別進出は、建設、雇用面はもとより、市内経済に及ぼす影響とその波及効果は非常に大きなものがありますので、市としても同社の進出に向けてできる限りの協力をするにしています。

「はい」と答えると、交換手はその「返答」を信じて電話をつなぐという、いわば「絶対信用方式」。極端な話、お金を入れなくても「はい、入れました」と言えば電話をつないでくれるわけですが、料金収率はなんと一〇五%。つまり、実際の使用料金を上回るお金が入っていたのです。

当時の英字新聞スターズ・アンド・ストライプス紙がこれを取りあげ、「日本人の道義心はまだ地に墮ちず」と報道して評判になったという事です。

この当時の人々から見れば、公衆電話へのイタズラなど「言語道断」でしょう。皆が利用するものは皆で大切にしよう、一人ひとりが心掛けたいものですね。

ください」という声に「はい、入れました」と答えると、交換手はその「返答」を信じて電話をつなぐという、いわば「絶対信用方式」。極端な話、お金を入れなくても「はい、入れました」と言えば電話をつないでくれるわけですが、料金収率はなんと一〇五%。つまり、実際の使用料金を上回るお金が入っていたのです。

》防災特集《

いざというときに備えて

●異常現象を発見したら連絡・通報を

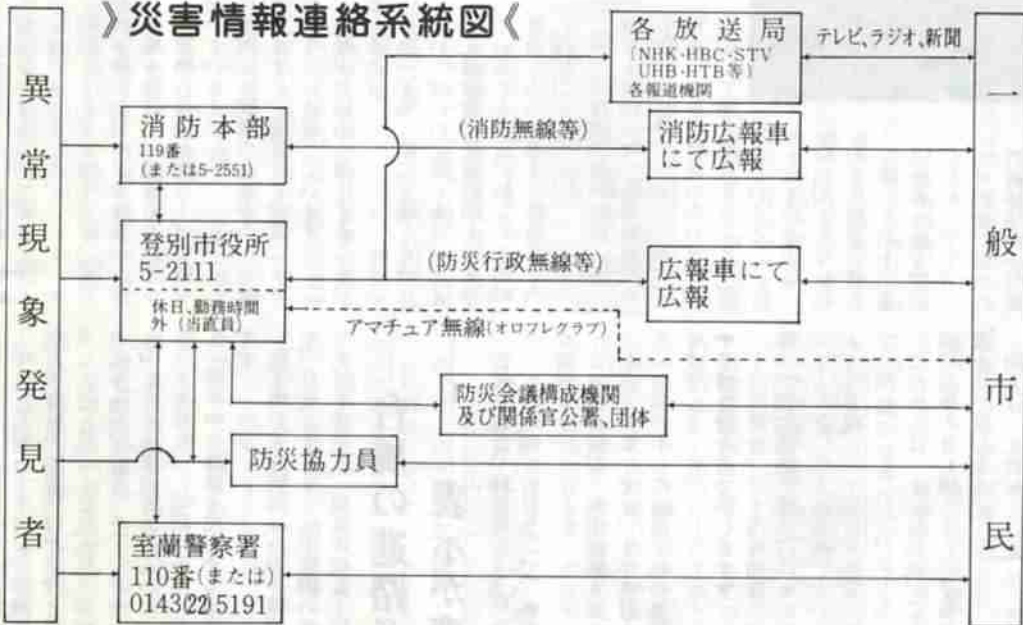
災害を発見したり、発生しそうなときは、市役所、消防署、警察、防災協力員へ連絡してください。

●デマにまどわされず、秩序を守る

市では広報車などで警報の伝達や、避難場所などをお知らせいたします。災害時の情報に注意し、デマにまどわされないで、ラジオやテレビなどの正確な情報で行動し、自分勝手な行動はやめ、助け合って秩序を保ちましょう。登別市地域防災計画書の災害情報連絡は次のようになっています。

昭和五十五年・五十六年の大雨による災害、今年三月二十一日の浦河沖地震はまだ記憶に新しいことと思います。「備えあれば憂いなし」のたとえのとおり、ふだんから防災の知識と万全の備えがあれば、被害を最小限に食い止めることができます。いつも家の中やまわりを見て、被害の受けやすいもの、場所などに目を注ぎ、弱いところは、補強するなど、常日ごろから万全の対策をたてておきましょう。今回は災害時における連絡系統や避難時の注意事項、避難場所を中心に特集を組みました。

》災害情報連絡系統図《



非常時のパイプ役

防災協力員

災害の未然防止と地域住民の防災意識を高めるため、市では地域の実情に明るい町内会のかたと非常時の連絡体制に効果のあるアマチュア無線協会、合同して百二十人のかたを、防災協力員として委嘱しています。

防災協力員は、消防団員と同じように非常勤職員として位置づけられ、その職務は、①災害が発生した場合または、発生しそうなどの通報、②災害危険力の状況に周知することなどで、災害時のパイプ役となっているほか、地区の情報連絡責任者としても重要な役割を担っています。

△石垣、よう壁などの補強。
△浸水のおそれのある箇所の点検と改善。
△消火器の使いかたを練習しておく、イザというときに備える。

風水害に備えて

台風の接近や強い雨が降り出したら
▽テレビやラジオでまず正確な情報を。▽停電に備えて懐中電灯、トランジスタラジオを用意する。
▽水筒に湯や水を入れておく。他

大雨にそなえて
家の周りの排水をよくし、下水や排水溝にたまってあるドロ、ゴミなどをとりのぞいておきましょう。浸水に備え、低いところにある物や電気製品などは、二階や高いところに移しておきましょう。プロパンガス、灯油かんなどの流れやすい物は、ロープなどでしっかり固定しておきましょう。



日ごろの備えを：

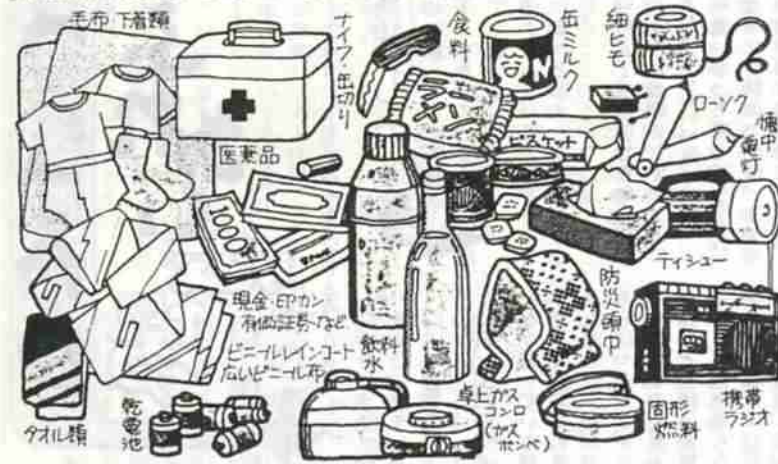
いざというとき、家族が一致団結して行動できるよう、定期的に家族全員が集まって、火元の管理幼児や老人の避難、避難時の各自の持ち物や身仕度などを確認しておきましょう。

そして、家族だけでなく、両隣や近所同志ともよく話し合って、街ぐるみで対処できるようにしておきましょう。そうした話し合いから、街ぐるみの防災組織が結成されることが望ましいものです。また、日ごろから次のことに気をつけましょう。

△家のまわりや排水の点検。
△柱や土台の弱そうなところをなおす。

避難場所の確認を

備えておきましょう。非常持ち出し品



- ①飲料水、大人で約二リットルが目安。赤ちゃんのいる家庭では粉ミルクを溶かす水が必要。忘れずに準備しましょう。
- ②非常用食品。品せめて二三日分は確保しておきましょう。
- ③下着、二着、靴下、毛布、携帯用レインコートなど。
- ④ロープや帯、ヒモ。
- ⑤一メートル程度の竹が棒。
- ⑥懐中電灯（夜間時の避難に備えて）※貴重品や現金は身につけておきましょう。荷物はできるだけ整理し、手荷物程度に。

災害から生命を守る場所、それが避難場所です。市では、市内各所に一時避難所（四十七カ所）と収容避難所（七十八カ所）を下表のとおり設定しています。

▽一時避難所 災害のため、一時的に避難して様子をみる公園、広場、グラウンドなどです。

▽収容避難所 避難した人たちを収容するための施設です。

（避難場所へのルートの確認）

避難場所への道順は、必ず一度は家族そろって確かめておきましょう。どこの避難場所へどうやっていくのか。二つ以上の場所と経路を知っておきましょう。

（家族との連絡）

家族が離ればなれになったとき連絡方法、最終的に出会う場所を決めておきましょう。

また、子どもには、住所、氏名、生年月日、血液型、保護者名、はぐれた場合の落ち合う先などを書いた「身元確認証」を身につけておきましょう。

いつでも避難できるように

覚えておきたい あなたの避難場所

●一時避難所(屋外)

番号	避難所の名称	所在地
1	旧カルルス温泉小グラウンド	カルルス町1~14
2	登別温泉小グラウンド	登別温泉町184
3	登別温泉中グラウンド	123
4	登別温泉ケーブル駐車場	224
5	旭公園	登別本町1丁目18~1
6	登別小グラウンド	3丁目25~2
7	登別中グラウンド	1丁目1~1
8	札内小中グラウンド	札内町73
9	幌別中グラウンド	千歳町3丁目2
10	市営陸上競技場	3丁目4
11	幌別東小グラウンド	幌別町8丁目16
12	幌別1号公園	4丁目19~1
13	常盤公園	常盤町2丁目35~1
14	幌別小グラウンド	中央町6丁目19~1
15	西公園	3丁目10~1
16	中央公園	3丁目21~1
17	北公園	5丁目20
18	緑ヶ丘公園	7丁目30
19	東公園	1丁目13
20	柏木公園	柏木町1丁目28
21	富士2号公園	富士町5丁目7
22	富士1号公園	7丁目1~8
23	幌別西小グラウンド	片倉町5丁目15~4
24	西陵中グラウンド	5丁目12~1
25	新川公園	新川町3丁目7~14
26	がえで公園	4丁目無
27	桜木公園	4丁目6
28	青葉小グラウンド	青葉町3丁目3
29	登別市総合体育館駐車場	若山町2丁目26
30	富岸小グラウンド	富岸町2丁目7~11
31	くさぶえ公園	新生町3丁目14
32	ことぶき公園	1丁目24
33	なかよし公園	4丁目3
34	おらべ公園	2丁目15
35	桜の木公園	栄町1丁目4~1
36	めばえ公園	若草町4丁目4
37	さわやか公園	2丁目10
38	のびのび公園	4丁目20
39	めぐみ公園	2丁目32

●収容避難所(屋内)

40	若草1号公園	3丁目11
41	若草公園	1丁目2
42	若草小グラウンド	1丁目1~2
43	繁別中グラウンド	繁別町4丁目36~2
44	繁別小グラウンド	4丁目36~1
45	蜜蘭自動車学校練習場	美園町4丁目23
46	美園5丁目広場(モリス)	5丁目36
47	市民研修センターグラウンド	鉾山町8
1	カルルス婦人研修の家	カルルス町27~1
2	旧カルルス温泉小学校	1~14
3	登別温泉公民館	登別温泉町17
4	小学校	184
5	中学校	123
6	幼稚園	92
7	老人憩の家 泉和園	153~1
8	白樺の家	中登別町152
9	登別公民館	登別東町2丁目12~2
10	婦人センター	3丁目7
11	登別東青少年会館	登別本町1丁目18~1
12	登別小学校	3丁目25~2
13	中学校	1丁目1~1
14	老人憩の家 明和園	登別東町2丁目21~1
15	汐見の家	4丁目38
16	芙蓉の家	登別本町1丁目1~1
17	富浦婦人研修の家	富浦町1丁目46~4
18	老人憩の家 寿の家	1丁目無
19	富浦漁業会館	1丁目46~4
20	老人憩の家すずらんの家	幸町5丁目27~4
21	札内小中学校	札内町73
22	札内開拓婦人ホーム	*
23	中央公民館	中央町6丁目11
24	幌別東小学校	幌別町8丁目16
25	幌別中学校	千歳町3丁目2
26	幌別小学校	中央町6丁目19~1
27	幌別生活館	幌別町3丁目17~4
28	老人憩の家 千歳福寿園	千歳町101~1
29	千歳の家(三ツノ)	4丁目6~3
30	東寿園	幌別町7丁目18~1
31	水和園	3丁目17~3
32	幌別婦人研修の家	3丁目18~2

33	登別青少年会館	中央町5丁目21~12
34	老人憩の家 静和園	5丁目13~7
35	三寿園	3丁目10~1
36	常盤婦人研修の家	常盤町2丁目34~1
37	老人憩の家 常盤の家	3丁目26~1
38	百寿の家	2丁目35~1
39	柏木婦人研修の家	柏木町4丁目24~8
40	老人憩の家 柏木の家	4丁目31
41	こぶしの家	4丁目24~11
42	富士幼稚園	富士町7丁目1~1
43	老人憩の家 富士の家	7丁目2~1
44	相生の家	1丁目1~4
45	老人福祉センター	7丁目11~1
46	幌別西小学校	片倉町5丁目15~4
47	西陵中学校	5丁目12~1
48	老人憩の家 梅の木の家	3丁目14~1
49	市民研修センター	鉾山町8
50	新川婦人研修の家	新川町4丁目15~11
51	老人憩の家 おむむの家	3丁目6~30
52	緑寿の家	緑町1丁目3
53	桜木婦人研修の家	桜木町2丁目18~1
54	老人憩の家 桜木の家	2丁目19
55	登別市総合体育館	若山町2丁目26
56	老人憩の家 あかしの家	2丁目9~2
57	富岸小学校	富岸町2丁目7~14
58	富岸青少年会館	2丁目11~1
59	老人憩の家 富久寿園	1丁目3~2
60	栄婦人研修の家	栄町2丁目7~5
61	老人憩の家 共和園	1丁目10
62	栄楽園	4丁目24~3
63	繁別中学校	繁別町4丁目36~2
64	小学校	4丁目36~1
65	公民館	4丁目32~2
66	青少年会館	4丁目36~1
67	老人憩の家 恵和園	4丁目36~11
68	双和園	1丁目26~2
69	千代の台集会所	新生町3丁目13~1
70	老人憩の家 希望の家	5丁目23~21
71	若草小学校	若草町1丁目1~2
72	若草幼稚園	2丁目11
73	若草婦人研修の家	2丁目
74	美園	美園町4丁目8~1
75	老人憩の家 光和園	5丁目15~4
76	旭ヶ丘三恵園	4丁目8~1
77	美園児童センター	5丁目36~3
78	老人憩の家 桜美園	上繁別町117~26



みんなで作るページです

家出したカメ

大切に飼っていた石亀が、外で甲羅干しをさせているうちに家出をしてしまいました。

今頃エサもないところでウロついているかと思うとかわいそうです。

幌別町五丁目付近で石亀を見つけた方をお願いします。人になつきやすいかわい亀ですので是非可愛いがつて育ててください。ちなみに好物のエサは、ミミズとブタ肉の切れはしです。

(幌別町・主婦・29歳)

誤解されやすい十二等分

十二等分?



学校給食は、年間の給食日数(一八五日)に一食分の単価をかけた十二等分したものが月々の給食費になっているとのこと。

ところが夏休みと冬休みの前の月には、二ヶ月分をまとめて払うことになっているため、休み期間中にも給食費を払っているようになりがちで、どうもシツクリしませ

自分さえよければ

(柏木町・主婦・55歳)

私が通っている銭湯でのことですが、脱衣場でお風呂をあがってきた老人のかが、カラになってちらばったカゴをまいていいにかたづけているのを見ました。

私は、一緒にお風呂にはいる仲間として当然やらなければならぬことを忘れていたことに気づき、心の中で赤面してしまつたのです。体もふかないで、ぼたぼたと水をたらして自分さえよければよいという勝手な行動が目立つなか、老人の行動は、私に暗黙の約束を教えてくれたのです。

(中央町・学生・18歳)

公園で野球はやめて

たまに三歳になる息子をつれて近所の公園へ出かけるのですが、公園の中で小学生が野球をして

るのは、ほんとうに困つてしまいます。いつボールが飛んでくるかわからないので安心して小さな子を遊ばせることができません。

公園には野球禁止の看板もありますが、なんといいつも遊び盛りの子どもたちのこと、一向にやめてくれそうにもないのです。

公園を利用するのは、この附近に住む私たちなのですから、子どもたちに正しい利用の方法を教えることも私たちの役目なのではないでしょうか。

最近では、公園で野球をしている子どもを見つけたらに注意することになっています。

(中央町・主婦・26歳)

市民の無駄づかい 五百万円?

(若山町・主婦・51歳)

燃やせるゴミ燃やせないゴミの運別です。わが家では、主婦の私が必ず、無造作に捨てる家族のゴミを注意しております。

燃やせないゴミのために焼却炉が破損して、年間五百万円以上の修理費がかかっている。と書かれた広報紙を読み、「ウツカリ」は絶対許されたいと思つました。

市民一人一人がちょっと心掛けることで税金の無駄がなくなるのでは……。

お待ちしています

「ふれあい広場」では、みなさまからの投稿を掲載していきます。ホットな話題や意見、提言をどしどしお寄せください。掲載分には記念品をさしあげます。

▽宛先 ハガキまたは封書で 登別市役所企画広報課へ。(〒059-003 登別市中央町6丁目11番地) ※紙上では匿名としますが、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記してください。

郷土史探訪

69 鷺別町Ⅱ

湿地帯と砂丘の多かつた町

鷺別町は、現在わかりやすく、一丁目から六丁目に整理されていますが、以前の鷺別町は、現在の栄町、美園町、若草町までと範囲が広く、番地の桁数が多いことから人口が増加すると地番数字の区分も大変でした。

さらに、昭和九年以前の鷺別村は約十五の字地名があり、場所もとびとびになっていて郵便配達をするのにも大変でした。

旧字地名を訪ねてみると、例えば、現在の鷺別町一丁目の海岸付近は字ハマ・浜・前浜と呼ばれ、二丁目の駅の方は字ワシベツ・字

このドロカワツツという字名の由来ですが、昔、富岸町の方から新生町・若草町・美園町にかけての地域が、トンケシライバ川と鷺別川が合流する大湿地帯であったことからついた字名と思われま

す。つまり、鷺別川の蛇行によってできた三日月形の沼や低地が多く存在し、少しでも雨が降ると泥沼のようになつたことから、原名は「ト・ロ・ブツ」(沼・その中・川口)という意味ですが、なまり言葉で泥川の意味のドロカワツツになつたものと思われま



高野台入口から現在の鷺別岬を望む

追込・字ナシなどの名称もありましたが、それぞれの地名を追っていくと昔の鷺別の状況、地形などもわかるような気がするのではないのでしょうか。

このように湿地や低地があった反面、鷺別小学校や中学校の裏側にかけの地帯、そして、透神寺から国道にかけての地帯では砂丘が発達し、昭和十七・八年頃には、汽車の窓からラクダのコブのように高い砂丘が三つ、四つ続いているのも見られました。

これらの砂丘は、縄文海侵といわれ、縄文早期・前期の紀元前七千年から六千年頃までの間、美園町、若草町の方までが海岸であったことを示しています。そして、その後海退期に入ると海流の作用で浅い部分に砂嘴(さし)といわれる砂続きの陸地が作られ、部分的に取り残された海水が海跡湖を形成したものと考えられるのです。

学問的には、最近の遺跡の発掘状況から異論もありますが、昭和十八年大戸鉱業所が現在の鷺別町二丁目に設けられてから、特に戦後は鉄南・鉄北を問わず多くの業者が砂鉄の採取をしたことでも、程度や場所の差はあれ海侵が実証されています。

いずれにしても、道路の側や家の近くの砂丘は、冬はソリ滑りで夏は、相撲をとりながら転がり遊ぶんだお話を古老の方から聞きませんが、高砂町の方から、また、海から吹きつける強風は、家の中を砂だらけにし生活では苦労をしたようです。砂丘が削られ低い所に埋められた国道は、いつも砂が多かつたようです。鷺別小学校・中学校裏には、今でも砂丘であつた形跡が残っています。

このように、自然条件では大変な地域が多い鷺別でしたが、鷺別岬の鷺別川岸や、川に近い海岸地帯は早くから漁業を中心として部落がつくられていました。これは、岬によって部分的に囲まれた地形や、川を利用し船の出入りの利便さがあつたからでしょう。

登別市郷土文化研究会

宮武 紳一 記

市民憲章

ふれあう心の合言葉

一、自然を愛し力をあわせて、緑と空と太陽のいっぱいあるきれいなまちをつくりましょう。

花火遊びを安全に楽しくするために

花火は、大人にも子どもにも幅広く親しまれ、夏の夜ならではの風物詩として、家庭の庭さきで手軽に楽しめる遊びです。しかし、安易な取り扱いをすることと火災やけがの原因となることもよくあります。安全に楽しく花火遊びをするた

めに、つぎの点に充分注意しましょう。
▶安全な場所を選ぶ。
▶気象条件を確認する。
▶子どもだけで遊ばせない。
▶注意書きは必ず読む。
▶火薬をほぐさない。
▶必ず水を入れたバケツを用意する。



年金は老後のたすえ!



国民年金に加入している人は、保険料を納めなければなりません。納められない場合は、いろいろな事情でどうしても納められない場合は、届け出ることによって保険料の納付を免除

国民年金の保険料を納められないかたは:

ただいま、今年度分の国民年金保険料の免除申請の受け付けをしています。
国民年金に加入している人は、保険料を納めなければなりません。納められない場合は、いろいろな事情でどうしても納められない場合は、届け出ることによって保険料の納付を免除

児童・母子相談

子どもの非行や登校拒否、しつけ、自閉症、養護、ことばの障害、児童施設入所などでお困りのかたは、お気軽にご相談ください。

相談日/場所
▽毎日午前9時~午後3時(土曜、日曜、祝日を除く)

移動消費生活相談室

消費生活にまつわる苦情や相談

は、次の日程で開かれる相談室をご利用ください。
当日は、登別市消費者協会による、消費生活全般についての懇談会も開かれますので、多数ご参加ください。
▽7月12月(月) / 幌別老人憩の家「東舞園」
▽7月23日(金) / 富浦老人憩の家「寿の園」

献血にご協力を

登別温泉町で次のとおり街頭献血が行われます。みなさんのご協力をお願いします。

不用品ダイヤル市



5局2111 内線257

おわけします(売り)

ダブルベット、オープンデッキ、カセットプレーヤー(マイク付)、ガスレンジ、冷蔵庫、自転車(20寸)、フィギュアスケート(21, 22.5, 23cm)、瞬間湯わかし器、ブラザー編機

ゆずってください(買い)

コーナーイス、二段ベット、夏用ママコート、女子用自転車(14~18寸)、婦人用自転車、男子用自転車(24~26寸)、幼児用自転車、電動モシン、リヤカー、カメラの三脚、和文タイプ、屈折望遠鏡

母親学級



母親となられるかたのために、妊娠中の生理や分娩の経過、産後の生活など、内容を五回にわけて講話、実習を行います。
妊娠にともなう不安の解消や出産に向けての心構え、品物の準備にお役立てください。
定員は五十人で、五日間(コース)受講できる妊婦に限ります。

7月6日(火) / 午前9時30分~12時 / 登別パラダイス前
▽午後1時~4時30分 / 登別温泉観光協会前

	1	2	3	4	5
月日	8月4日	8月6日	8月11日	8月19日	8月20日
担当	産婦人科医	小児科医・栄養士	歯科医	助産婦	保健婦
内容	妊娠中の生理と分娩経過 妊娠中の保健(映画)	新生児の生理 育児の考え方 妊娠中の栄養食事のとり方	妊娠中の歯の衛生 歯に関する知識	赤ちゃんのお風呂の入れ方 産後の生活と家族計画	妊娠・分娩の準備 分娩の準備
会場	労働福祉センター				
開講時間	午後1時から				
申込先	保健衛生課(電話211-250)				



暑中見舞いはがき発売
六月十五日から暑中見舞い用絵入りはがきを発売しています。ご家族の近況、旅行や夏祭りなどの話題を添えたお便りに利用されてはいかがでしょうか。
お年玉賞品
五十七年用お年玉つき年賀はがきのお年玉賞品の引換えは、七月十九日までです。
まだ引換えをされていないかたは、お早目にお近くの郵便局または簡易郵便局の窓口にお申し出ください。
登別郵便局

- ご寄贈ありがとうございます(ごさいます)(敬称略)
 - △社会福祉協議会(愛情銀行)
 - ▽現金寄贈 室蘭生協福祉ボランティアクラブ、クリン登別推進会議、興秋塾子
 - ▽物品寄贈 堀井登、松本久光、武山ミネ、室蘭生協福祉ボランティアクラブ、老人クラブ連合会
 - ▽古切手寄贈 国立登別病院患者一同、渡辺洋子、川田自動車工業、坂本武、小山文子、境田喜久三、高橋定男、友愛青年連盟
 - ▽別支部、長門管機工業、透輝寺少年研修館、佐藤実、佐々木ふじえ
 - △美園児童センター
 - ▽物品寄贈 大竹建設、田中ガラス
 - △養老老人ホーム恵寿園
 - ▽物品寄贈 長谷川敏夫、野沢春新明、金森茂枝、新日鉄OB会